

## 運輸安全マネジメント評価ヒアリング結果

2015年12月10日・11日の2日間、国土交通省運輸安全調査官による「運輸安全マネジメント評価」が実施され、経営トップをはじめ社員が一丸となり安全の確保に取り組んでおり、見直し・改善がなされているとして輸送の安全に関する各種取り組みについて以下の評価を受けました。

(評価された取組み)

- ① 経営トップが自社の課題等を的確に把握し、その対応について迅速・適切に指示するなど、安全管理体制の更なる充実・強化に向け、強力にリーダーシップを発揮していること
- ② 社として重点取組事項を現場に明確に示したうえで、組織として共有し、その達成に向け、実効性の高い取組みを推進していること
- ③ 自社における課題等を的確に把握したうえで、教育・訓練を見直し、必要かつ事故削減に有効と考えられる教育・訓練を推進していること
- ④ 内部監査要員の力量の維持・向上のための教育・訓練の充実化、長期的視野にたった人材育成を推進するとともに、被監査部署へのアンケート等を通じ内部監査要員の力量を把握し、その結果を要員にフィードバックするとともに、必要に応じ内部監査の見直しに繋げるなど、内部監査の充実・強化を図っていること

(更なる取組みへの期待)

- ① 個々の要員の教育・訓練結果や監査項目において、被監査部署に「気づき」を促す指摘となっているかについての指導者からの所見事項等を盛り込み、その結果から必要に応じ再教育や教育・訓練実施時期・内容の見直しに繋げるなど、要員の力量評価の充実化を通じ、有効な内部監査実施における一助とすること

以 上